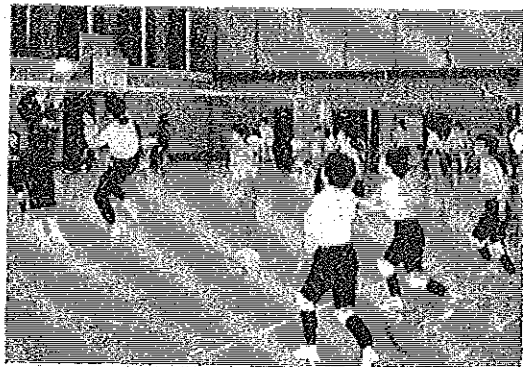




平成元年度 戦没者追悼会

5月23日、久米公民館講堂を会場とし、社会福祉協議会主催により「戦没者追悼会」が久米地区の戦没者遺族の方約80名と来賓のご出席をいただき執り行われました。

※今年には祭壇を新調しての追悼会



久米地区球技大会

- バレーボール部
 - 1位 老郷地下
 - 2位 ひばりヶ丘
 - 3位 坂本
- ゲートボール部
 - 1位 田中
 - 2位 東A
 - 3位 下須川

六月一日、バレーボール部、ゲートボール部、ソフトボール部の大会が久米公民館・久米運動広場を会場として行われました。

7月久米地区行事予定

2日	ソフトタッチバレー地区大会	体育振興会
6日	地域老人大学	寿会
16日	久米地区クリーン運動	自治会
18日	中学校保護者会	太華中学校
19日	小学校保護者会	久米小学校
19日	三葉会奉仕活動	太華PTA
23日	ソフトタッチバレー 東部地区大会	体育振興会
29日	ふるさと夏まつり	コミュニティ
30日	子供会地区球技大会	子供会連合
	ソフトボール・ポートボール	育成会
31日	徳山市水泳記録会	久米小学校

編集室だより

次号から私たちが編集することになります。何もかも初めての広報作りです。地域にとどける記事として一生けんめい編集したいと思います。ご協力をお願いします。

心配ごと相談日の開設

ご家庭や地域など、日常生活の上で心配ごとのある方はご相談に応じます。

日時 7月14日 9:00~16:00
場所 久米支所

協力を賜う。地域の活性化に力をお貸しください。ふるさとのアイディアを募集いたします。ご協力をお願いします。



手をつなぐ
伸びゆく我がまち
我が郷土

平成元年6月25日発行
久米地区コミュニティ推進協議会 事務局：久米公民館

新会長あいさつ

久米地区コミュニティ推進協議会

会長 下村 忠男

平素より地区コミュニティ推進活動に対し、深いご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。去る5月20日の総会において会長の大役をおおせつかりました。何分にも不勉強不慣れな私ですが、皆様方のご指導のもと一生懸命努める所存でございます。

さて、徳山市では小学校区を単位としてコミュニティ活動を行っています。現在その単位が21地区あり、それぞれの地域の特色を出し地域に合わせた活動を展開しているわけです。久米地区でも自然と調和した快適なまちづくり、自主と連帯に支えられたまちづくりをテーマとして取り組んでいきたいと思っております。皆様のご参加をお願い申し上げます。

平成元年度 久米地区コミュニティ推進協議会

新しい構成と組織で再発足

総会

5月20日、コミュニティ推進協議会の新しい会員104名(委任状を含む)による総会が、久米公民館の講堂を会場として開催され、規約改正までの経過報告に引き続き、規約及び新役員承認と紹介並びに平成元年度の協議会事業計画及び収支予算の承認がなされました。

さらに、5つの事業部会ごとの協議会がもたれ、新年度へ向けて大きく歩み出しました。



各種団体等及び機関

- 自治会 社会福祉協議会 体育振興会 婦人会 遺族会
- 民生委員協議会 寿会 母子保健推進協議会 久米小PTA
- 太華中PTA 戊申婦人部 子供会連合育成会 消防団
- 食生活改善推進協議会 自主的学習グループ
- スポーツ少年団 久米支所 久米公民館 東福祉館
- 久米小学校 太華中学校

5つの事業部会 (事務局を含む)

- 生活活動部
- 青少年健全育成部
- クリエール部
- スポーツ部
- スローライフ部
- 城安部
- 生活環境部
- 福祉活動部
- 事務局

二つ折りにしてお読み下さい。

理事会を構成する役員

会長	下村忠男	学識経験	理事	井上 一男	民生委員協議会
副会長	藤田信作	自治会連合会	"	戸田 貞蔵	寿会
"	藤井雅則	体育振興会	"	石米 子	戊申婦人部
"	片山サチ子	婦人会	"	藤井 睦子	母子保健推進協議会
事務局長	越智 豊	学識経験	"	山 泉 榮	消防団
書記	久野英夫	社会福祉協議会	"	松岡 豊	食生活改善推進協議会
会計	中村逸子	学識経験	"	村谷 太洋	久米小学校PTA
会計監事	兼重 保	自治会	"	松村 元美	太華中学校PTA
"	高橋 貞彦	自治会	"	木村 卓郎	自主的学習グループ
<事業部>			"	西田 節夫	久米支所・公民館
部長	越智サダエ	婦人会	"	澄田 一郎	東福祉館
"	河本 榮	自治会	"	松 村 精治	久米小学校
"	河村 雅人	自治会			太華中学校
"	藤井 孝	自治会			
"	浅原 安子	自主的学習グループ			

※理事は、各種団体等及び機関の代表者

平成元年度

コミュニティ推進協議会事業計画

新しく各種団体等や機関等で構成し新しい組織での再発足にあたり、「地域の方々に開かれたコミュニティ、機能するコミュニティ」の課題を解決するため次の事項を推進することにしました。

- 特色のある「コミュニティくめ」広報紙の発行(増刊)
- 「移り変わる地域」の記録保存
- 特色ある事業の開催の援助
- 各事業部の設置と協議による活動

※部会は、(1)ページ下段に掲載

平成元年度 収入		支出 予算	
項目	予算額	項目	予算額
繰越金	554,393	ふるさと夏まつり	200,000
補助金	150,000	住民総務広場	400,000
会費	520,000	市政懇談会	50,000
利息	1,000	生涯学習まちづくり広場	30,000
雑入	1,000	部会活動費	25,000
合計	1,226,393	協賛補助金	60,000
		事務局費	95,500
		印刷製本費	111,500
		広報紙発行	
		慶弔費	18,000
		予備費	236,393
		合計	1,226,393

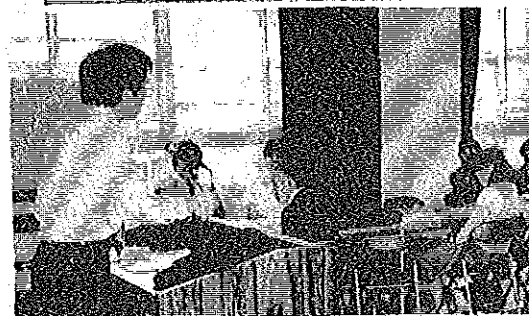
※各費目に不足が生じるときは、予備費及び各費目間相互に流用することができる。

昭和63年度 コミュニティ推進協議会事業報告

- 6月21日、1月17日 合同役員会(総会)
- 7月30日 ふるさと夏まつり
- 8月27~28日 コミュニティ推進協議会交流集会
- 11月1日~3月28日 コミュニティ推進協議会組織等改善準備委員会(3回)
- 2月8日 次年度の構成団体等代表者会議
- 2月15日~3月1日 コミュニティ講座の開催(3回)
- 3月15日 市コミュニティ推進協議会会長会議
- 3月25日 広報第9号発行

昭和63年度 収入			支出		
項目	決算額	摘要	項目	決算額	摘要
繰越金	257,465		夏まつり	200,000	夏まつり
市補助金	150,000	市より	地区運動会	0	
会費	520,000	200X2,600	各種大会	50,000	
利息	1,103	預金利息	部会活動費	101,800	広報紙等
計	928,568		協賛補助金	8,000	建国記念賛助
			事務局費	14,375	研修会参加費
			予備費	0	写真材料費
			計	374,175	

※差引残金554,393は次年度へ繰越



総会当日の講演 土井利樹先生

「久米がわたしのふるさと」です。このまち、に期待するものは何だろう。安心できる、心のよりどころはどこだろうか、自分の居場所がないほど悲しいことはないのです。お互いコミュニケーションが必要で、皆の力でそういう状況をつくるって行くことがコミュニティで、これが地域社会づくりなのです。

「言わせてもらえ、話合えるところ。物事を考えるとき答えが一つある、話合えるところ。物事を考えるとき答えが一つある、話合えるところ。物事を考えるとき答えが一つある、話合えるところ。」

「さなねらいからどういう「まち」なのか、地域の人にわかる活動をするのがコミュニティです。そこには、笑顔と笑顔があり、もうコミュニケーションができて

「私の「ふるさと」は、お互いが人間の垣根をとり、共に苦勞し一緒に悩み合う生き甲斐の友を」

「であることはおかしいのです。しかし、どこかに「ま」といって、話し合えば違いがわかるのです。世話を「大」変と思わないように、私も、あなたも、垣根をとり共に苦勞し悩み合う友、生き甲斐の友なのです。

「目標を身近に小」さなねらいからどういう「まち」なのか、地域の人にわかる活動をするのがコミュニティです。そこには、笑顔と笑顔があり、もうコミュニケーションができて

コミュニティとは何だろう (講演要旨)